

「藤枝市の特定健診・特定保健指導の取組」

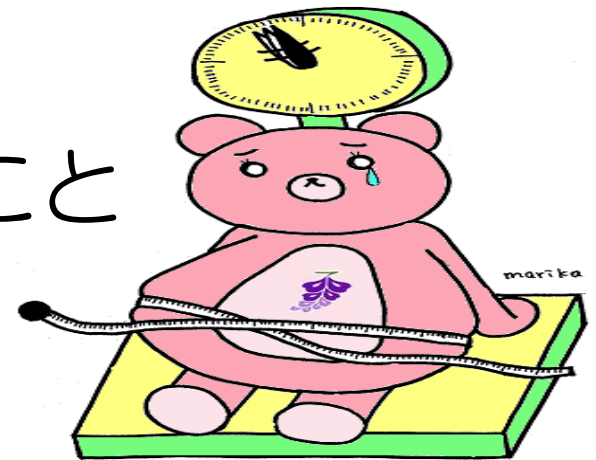
がん撲滅戦隊ウケルンジャー



2019年 6月 3日
静岡県藤枝市健康福祉部
健やか推進局 健康推進課
片山 美津子



- 1 藤枝市の概要
- 2 藤枝市民の健康関心度
- 3 保健委員制度
- 4 特定健診の特徴
- 5 特定保健指導の取組
- 6 重症化予防の取組
- 7 これから目指していくこと

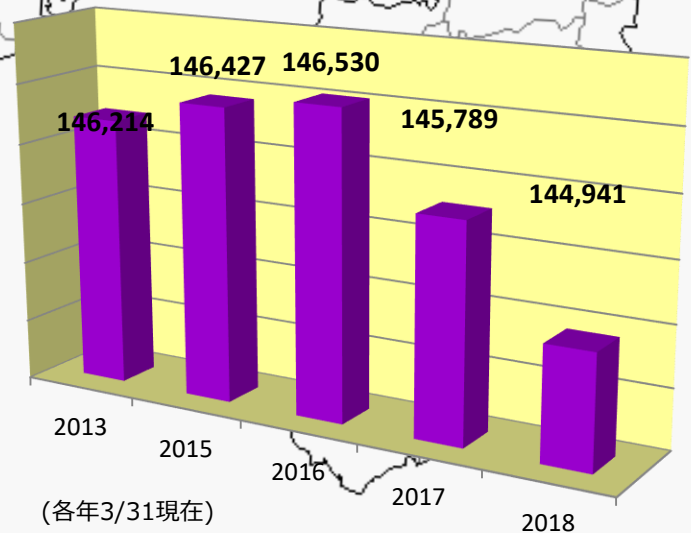
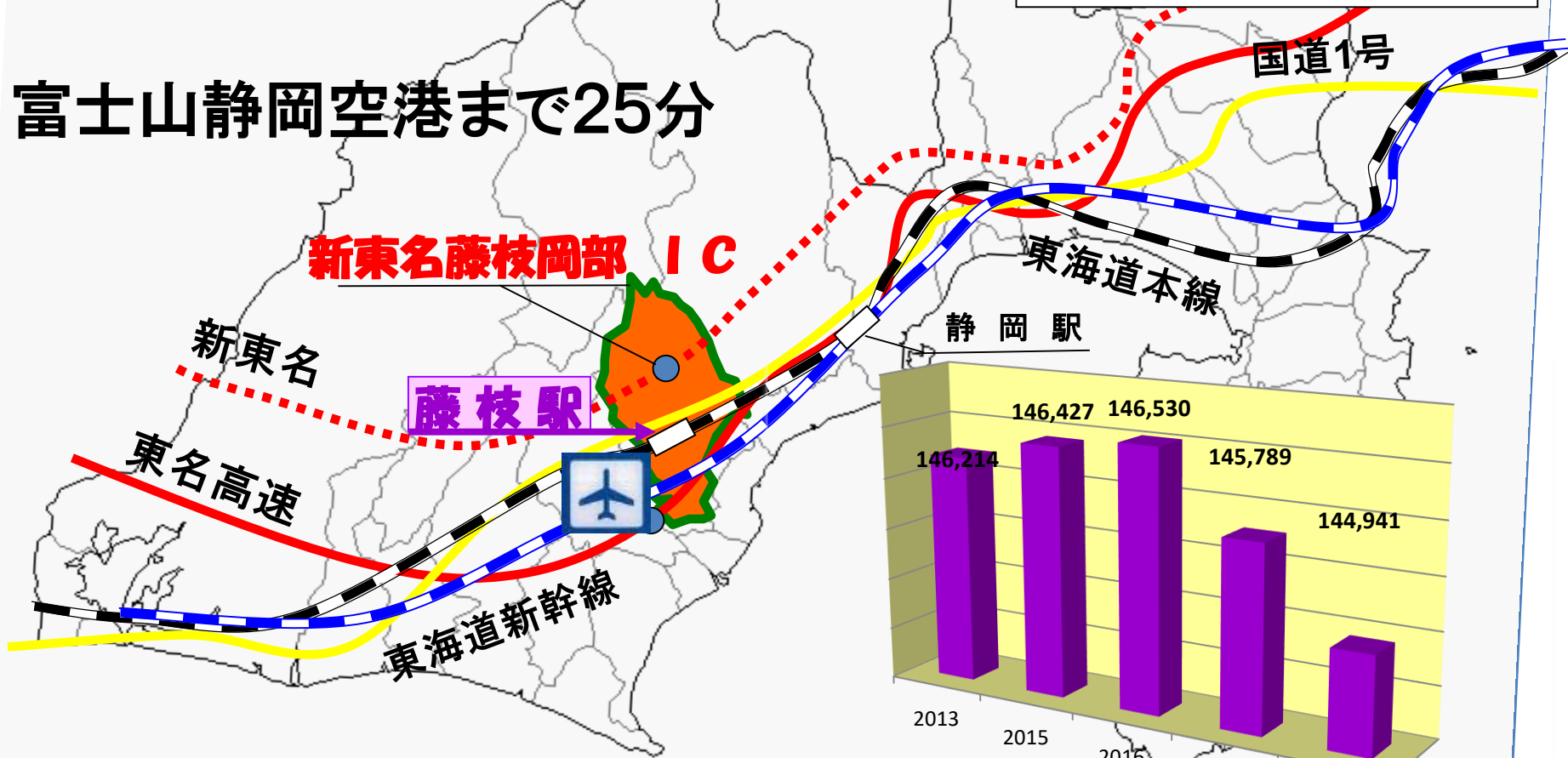




東海道の要衝として 発展してきたまち

平成31年3月末日現在	
人口	144,941人
世帯数	59,219世帯
平均年齢	47.08歳
高齢化率	29.05%
面積	194.03km ²

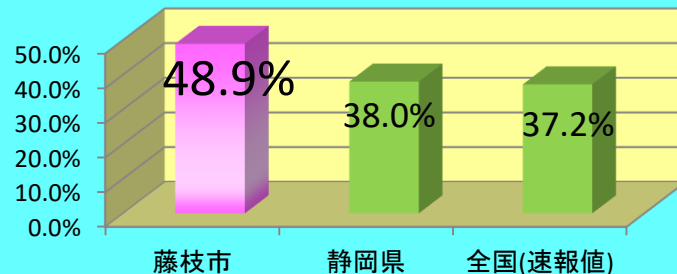
富士山静岡空港まで25分



藤枝市民の健康関心度

特定健康診査受診率が高い！

静岡県内人口10万人以上の市の部で **第1位** (総合6位/35市町)



(2017 市県:法定報告基準、国:国保中央会データ)

結果

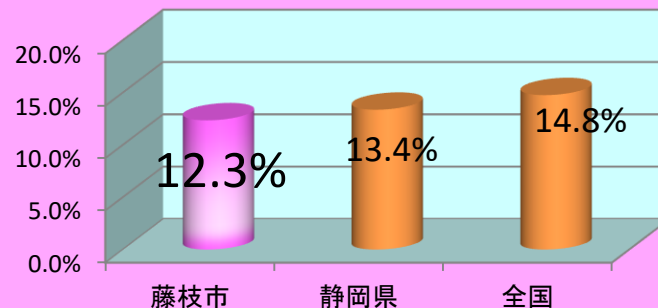
内臓脂肪症候群が少ない！

【メタボ率】

静岡県 **全国2位** の少なさ

↓ その中で

藤枝市 **トップクラスの水準**

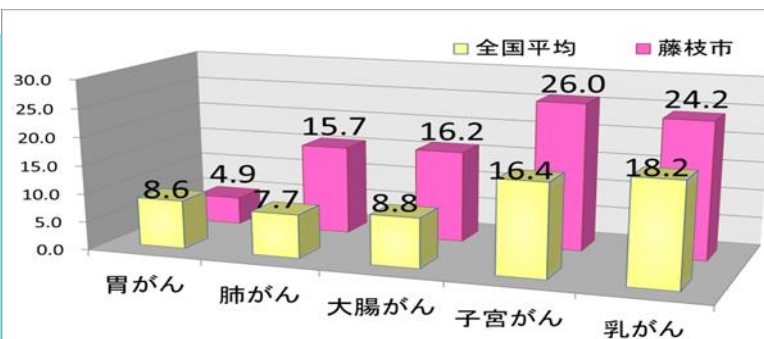


(2016 特定健康診査・特定保健指導におけるデータ 厚生労働省)

がん検診受診率も高い！

(全国の10万人以上の283市中)

肺 **11位** 大腸 **9位** 乳 **12位**



(2016 厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」)

ソーシャルキャピタル

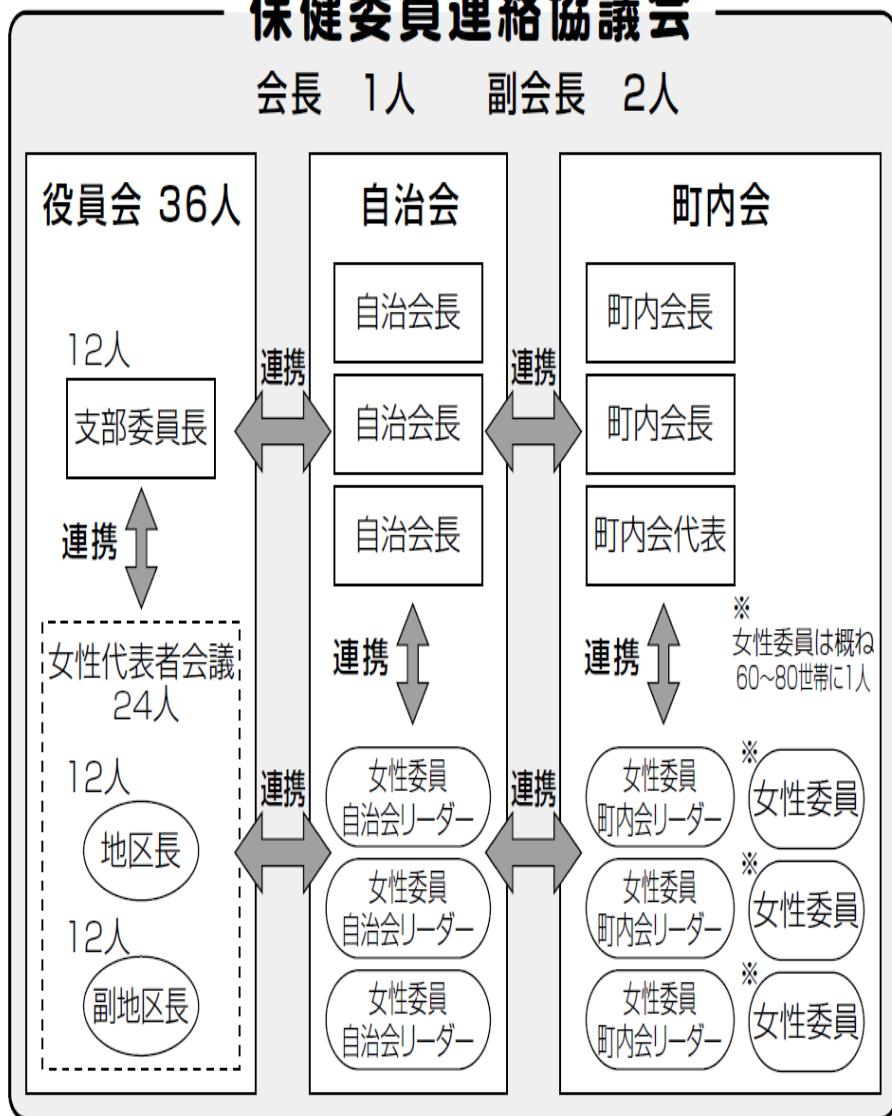
保健委員活動35年の歴史



自治会組織を基盤に約1,000人
35年間で、延2万5千人の経験者

保健委員連絡協議会

会長 1人 副会長 2人

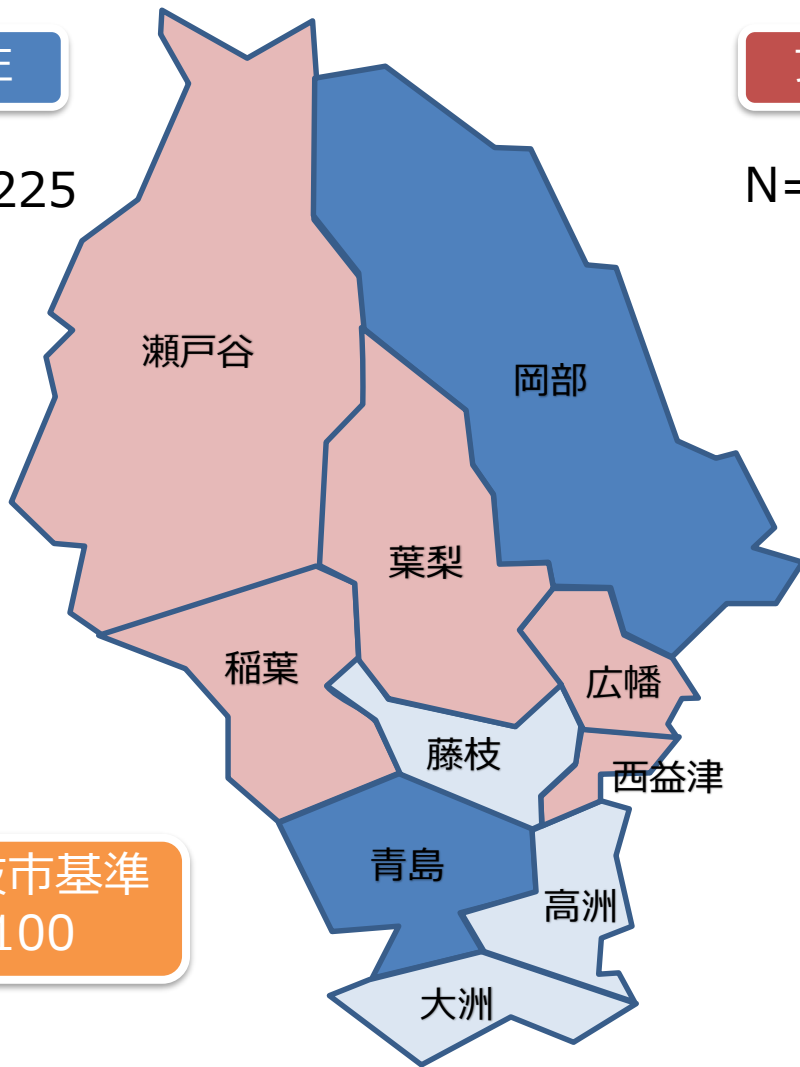


保健委員が地区ごと健康課題を考えて保健講座を実施

H28特定健診 高血圧症有病 藤枝市

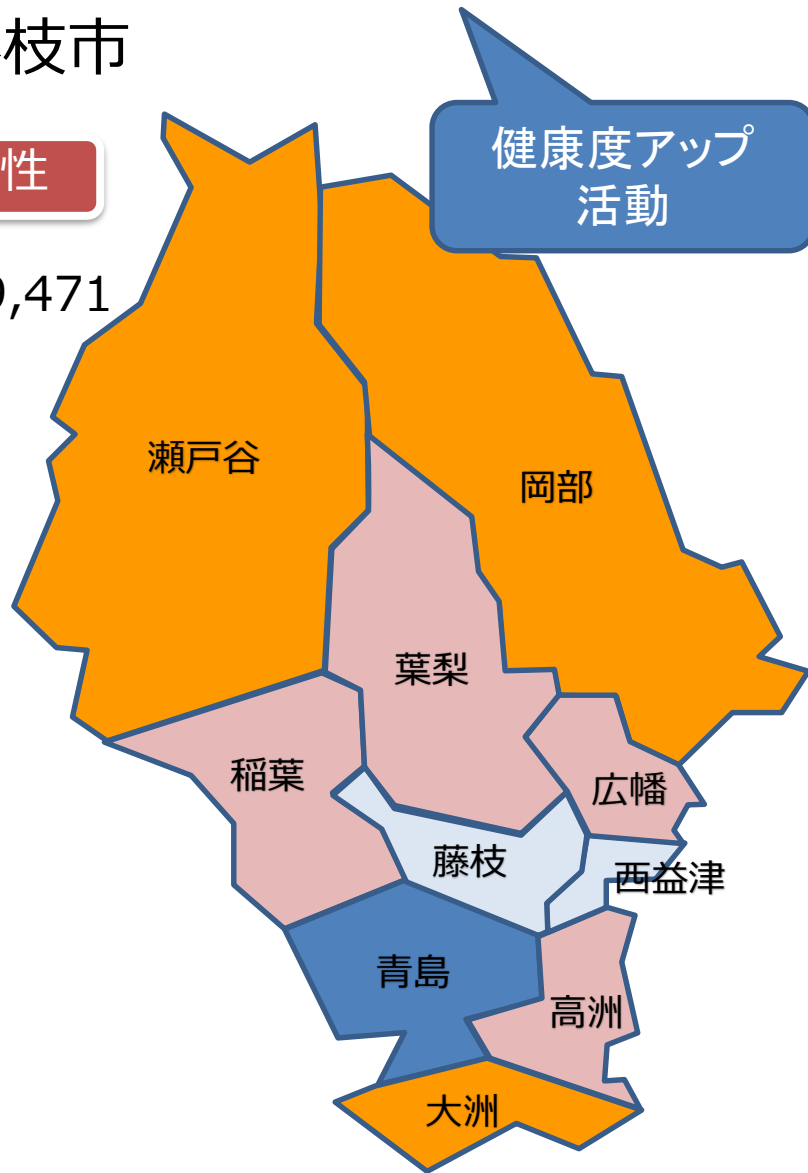
男性

N=9,225



女性

N=9,471



健康度アップ活動

藤枝市基準
100



藤枝市の特徴①

健診は受けたいときに！

特定健診

がん検診(肺・大腸・前立腺・ピロリ菌)

実施期間:5月中旬～12月上旬 **119日間**

予約がいらないから便利 ♡



農家の人などは、
農繁期をはずしたり
仕事ができない雨の日を
選んで受診したり・・・

仕事優先で受診できる
みんなで誘い合って毎年
受ける



藤枝市の特徴②

がん検診を特定健診と同時実施

特定健診

がん検診(肺・大腸・前立腺・ピロリ菌)

特定健康診査



- ・肺がん検診
(胸部エックス線撮影)
- ・大腸がん検診
(便潜血検査)
- ・前立腺がん検診
(問診・血液検査)
- ・ピロリ菌胃がんリスク判定

受診者の利便性
が高い!



藤枝市の特徴③

医師会との協力体制

特定健診

集団検診(医療機関一括方式)

委託先：志太医師会

**実施場所：志太医師会健診センター
(保健センターに隣接)**

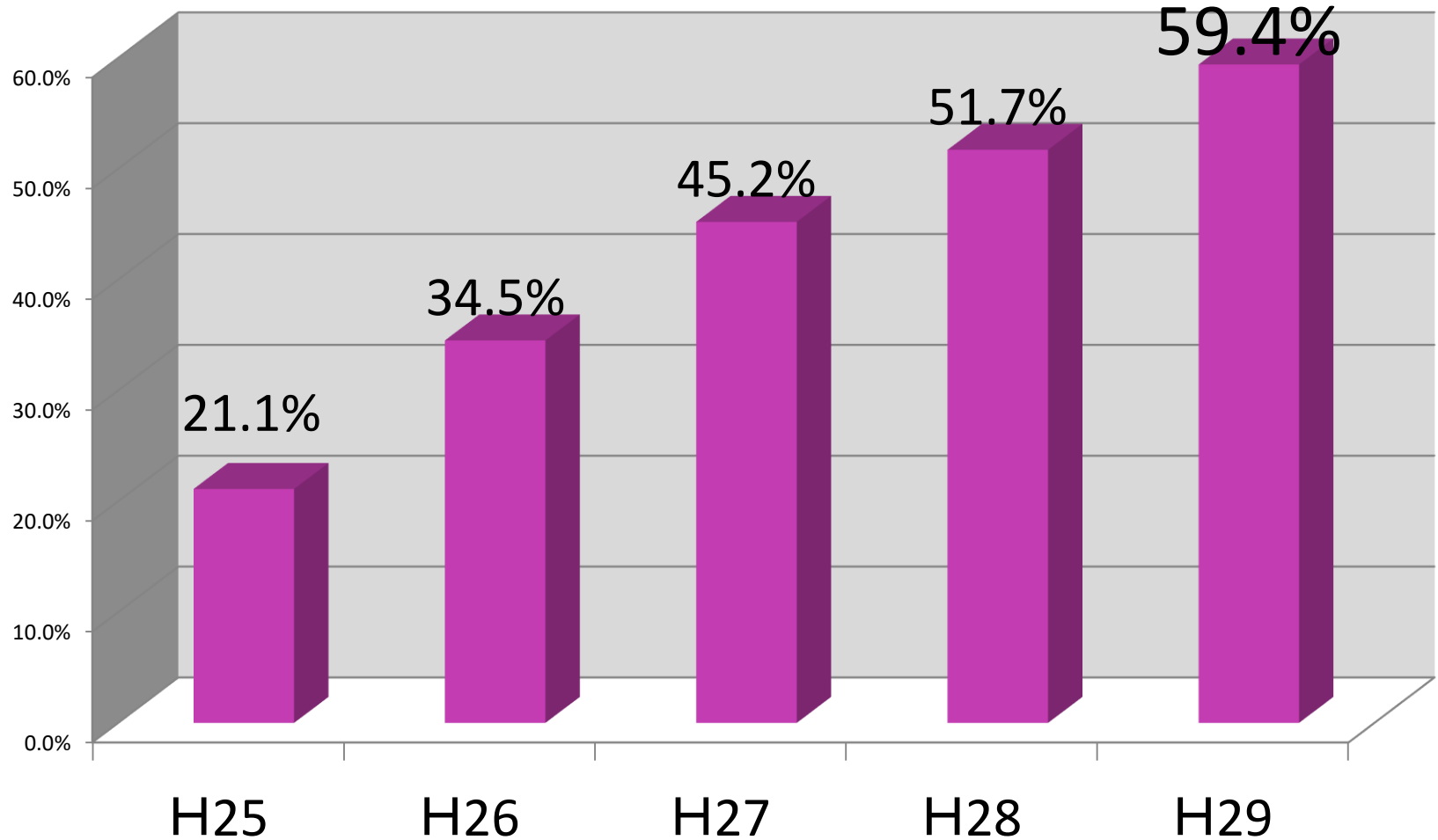
志太医師会館
検診センター

保健センター

歯科医師会



特定保健指導率推移





特定保健指導率向上のために①

平成26年9月から、特定保健指導対象の方に
結果を届ながら、初回指導を実施

目的：保健センターを知ってもらう

目標：市民が積極的に保健指導を受ける

方法：改善できそうな簡単な内容を
一つだけ本人と一緒に考える



健診の結果の
封筒を開けて
なかった人もいる



健診の結果を一緒
に見て、内容を
確認



特定保健指導率向上のために②

- 人の配置 健康推進課（健康支援係）12名
常勤 保健師4名 管理栄養士3名
非常勤 管理栄養士4名 看護師1名
- 臨時職員を含めた勉強会の実施

- ミニトランポリン教室 運動のきっかけ作り
- メタボ男性限定教室（食事＋トランポ）
- 女性限定教室の開催（食事）
- 特定健診受診日に声かけ（意識付け）



訪問、電話しやすくなる



対象者の反応

そんな簡単なこと
でいいの？

保健センターは
うるさいことばかり
言うんだと思ってた

ありがとう、わざわざ
すまないね

(家族が) 一緒に聞
いてもいい？

- 無関心層に働きかけできる
- 対象者の状況がよくわかる
- 家族と一緒に話すことでサポート体制ができる



特定保健指導の評価

	特定健診 受診者	血圧130以上 または85以上		空腹時血糖値 100以上		中性脂肪 150以上		HDL	39以下
H28	12,283	687	5.6%	588	4.8%	397	3.2%	144	1.2%
H29	11,852	811	6.8%	563	4.8%	375	3.2%	114	1.0%
H30	11,292	701	6.2%	495	4.4%	342	3.0%	118	1.0%

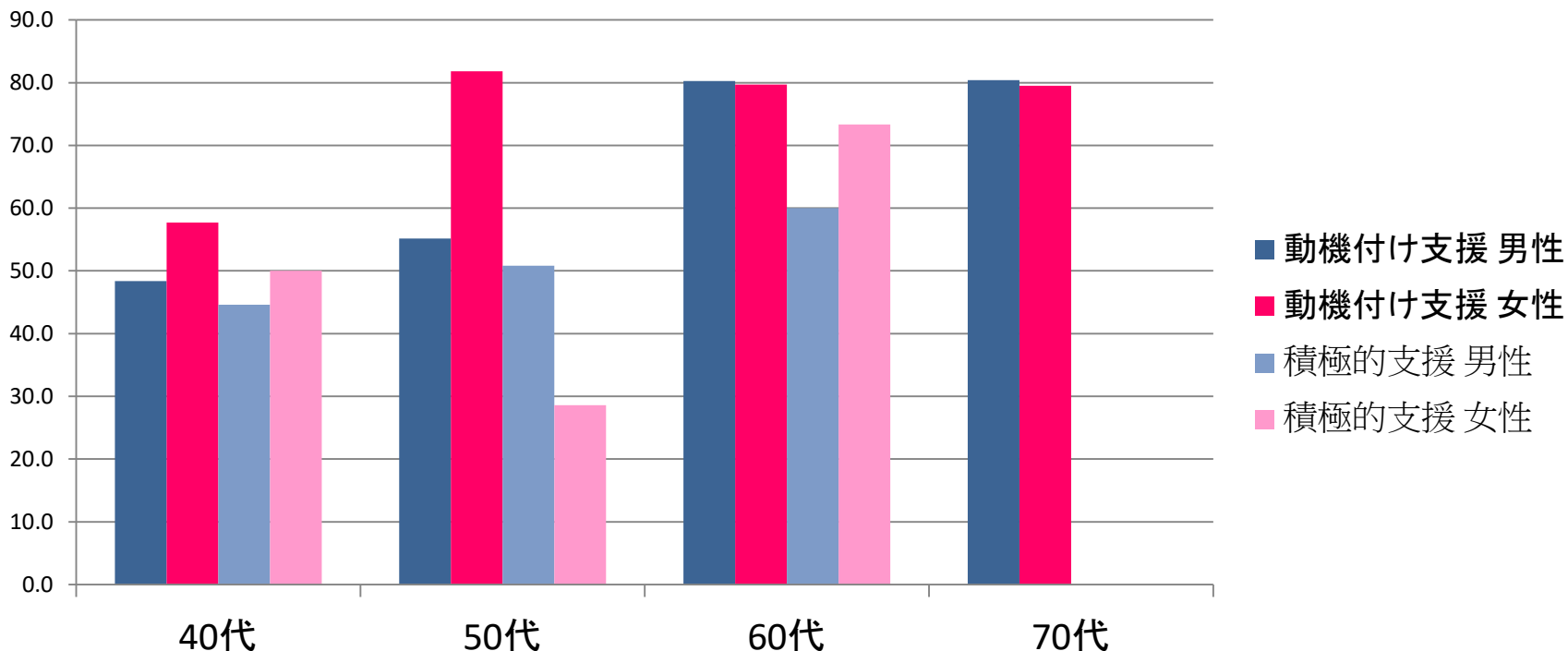
		H30			合計	
		積極的支援	動機付け支援	情報提供		
H29	積極的支援	128	44	20	27(12)	91
	動機付け支援	577	9	300	167(59)	476

() は服薬開始した人数



特定保健指導の課題

特定保健指導初回面談年代別



60、70歳代は、80%と初回面談できている。
若い年代の特定保健指導率を上げるため、アプローチをしていきたい！

藤枝市における重症化予防の充実

問題点：

1. 特定健診での腎機能低下者を含むCKD診療体制
2. 処方重複や腎機能低下時の禁忌、慎重投与への対応

「守れ腎臓！ ふじえだCKDネット」 2016年3月始動

対策：

1. 藤枝市立総合病院（腎臓内科、栄養指導、CKD指導）
2. 志太医師会（市内医療機関：かかりつけ医、栄養士）
3. 藤枝薬剤師会（病院薬剤師、保険薬局薬剤師）
4. 藤枝市行政（健康推進課）
 - 1) 特定健診重症化予防事業
ハイリスク訪問、医師連絡票、重症化予防教室
 - 2) 健康増進事業
保健委員減塩講座、食生活相談、減塩教室、出前講座

守れ腎臓！ ふじえだCKDネット

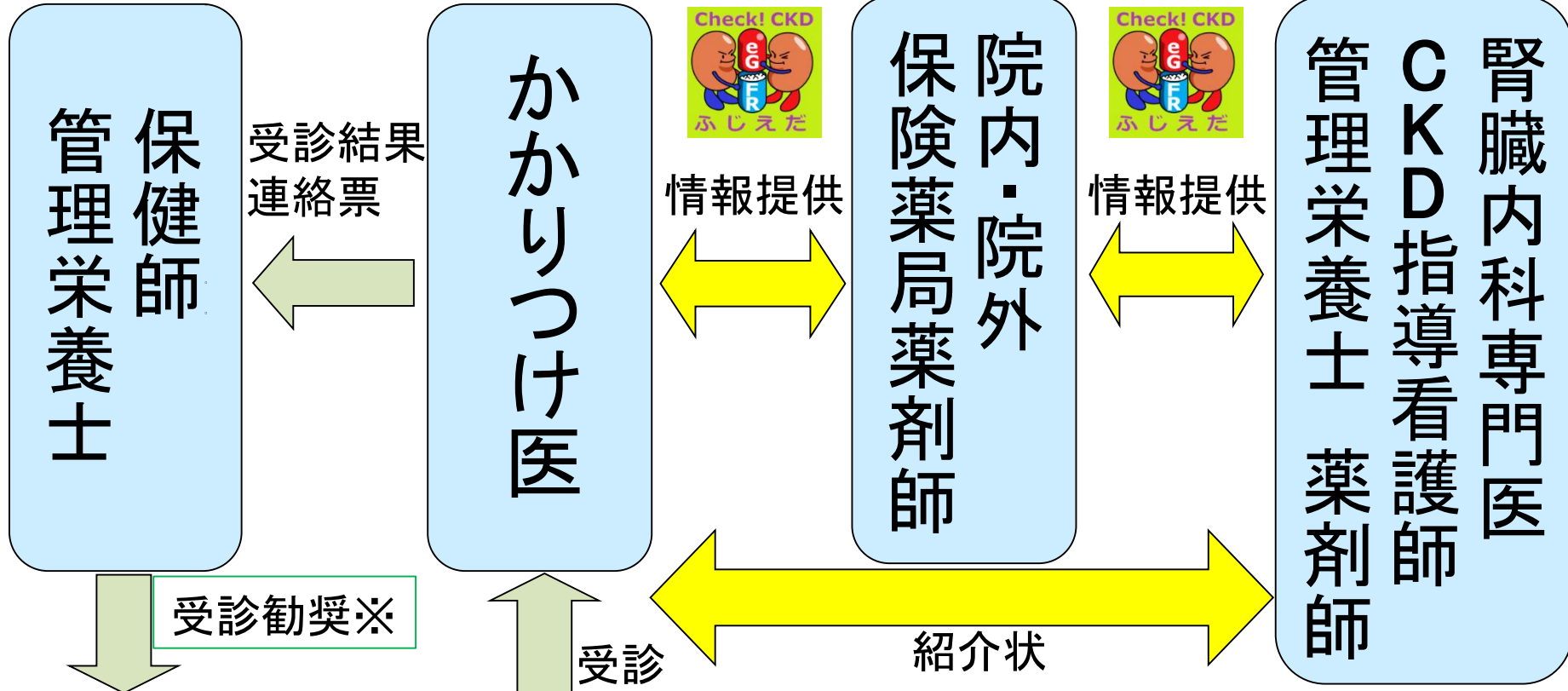
2016年3月1日始動

健康推進課

志太医師会

藤枝
薬剤師会

藤枝市立
総合病院



市民(特定健診受診者)
CKD患者



特定健診ハイリスク訪問

※eGFR: 20歳～69歳は50未満
70歳以上は40未満

協賛：静岡県慢性腎臓病対策協議会

重症化予防の考え方

【守れ腎臓！ ふじえだCKDネット】



守れ腎臓！
ふじえだCKDネットが守ります！！
(慢性腎臓病)

薬、うかつにつかうはク

わたしの
お薬手帳

腎臓の働きを示す値が低い人に対し、お薬手帳カバーにシールをはり、腎臓の働き具合に合った薬の処方などをするための目印とします。

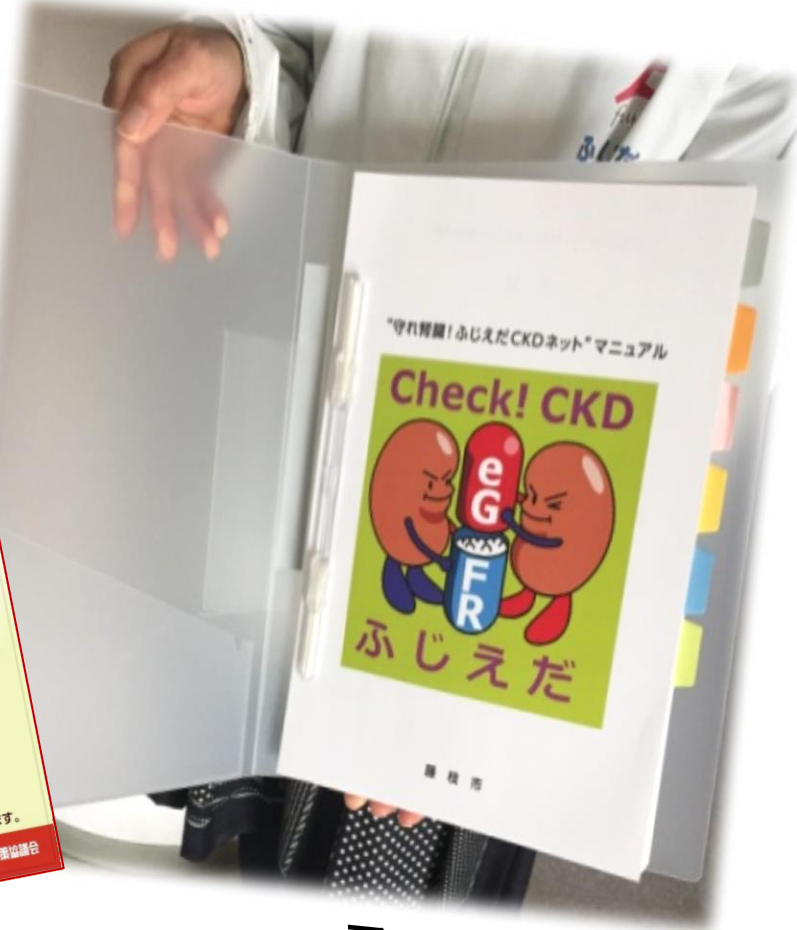
腎機能に見合った薬の処方
減量のすすめ
健診のすすめ

① 薬の量を調節します
② 腎臓の負担を軽くします
③ 健診で早期発見！

成人の8人に1人が慢性腎臓病 (CKD) といわれています。
慢性腎臓病は自覚症状もなく進行し、心筋梗塞や脳梗塞、脳出血を起こす原因にもなります。

ふじえだCKDネット【志太町協会・藤枝薬業協会・藤枝市立総合病院・藤枝市】協賛・静岡県慢性腎臓病対策協議会

ポスター



マニュアル



Check! CKD

ふじえだ

eGFR < 30

推計500人



Check! CKD

ふじえだ

30 ≤ eGFR < 50

推計2,000人

シール



重症化予防の評価①

ハイリスク訪問該当者の病態別内訳（重複あり）

（人）

項目 年度	対象者 実人数（うち対象疾患 で内服中の 人/割合）※	高血圧		耐糖能異常 HbA1c 7.4% 以上	脂質異常症		高尿酸 9.0 mg/dl 以上	腎機能異常	
		収縮期 180mmHg 以上	拡張期 110mmHg 以上		LDL 220 mg/dl 以上	中性脂肪 500 mg/dl以上		尿蛋白 2+以上	eGFR 50未満 (70歳以上 40未満) ※H30 45未満
H30	737 (444/60.2%)	172 (57/33.1%)	246 (154/62.6%)	62 (4/6.5%)	32 (3/9.4%)	40	57 (48/84.2%)	199 (147/73.9%)	
H29	772 (438/56.7%)	132 (53/40.2%)	179 (124/69.3%)	59 (5/8.5%)	40 (19/47.5%)	42	65 (50/76.9%)	326 (222/68.1%)	
H28	809 (481/59.5%)	63 (18/28.6%)	199 (137/68.8%)	58 (58.6%)	35 (9/25.7%)	73	56 (39/69.6%)	410 (282/68.8%)	

増加

Ⅲ度高血圧、耐糖能異常

減少

高尿酸、腎機能異常

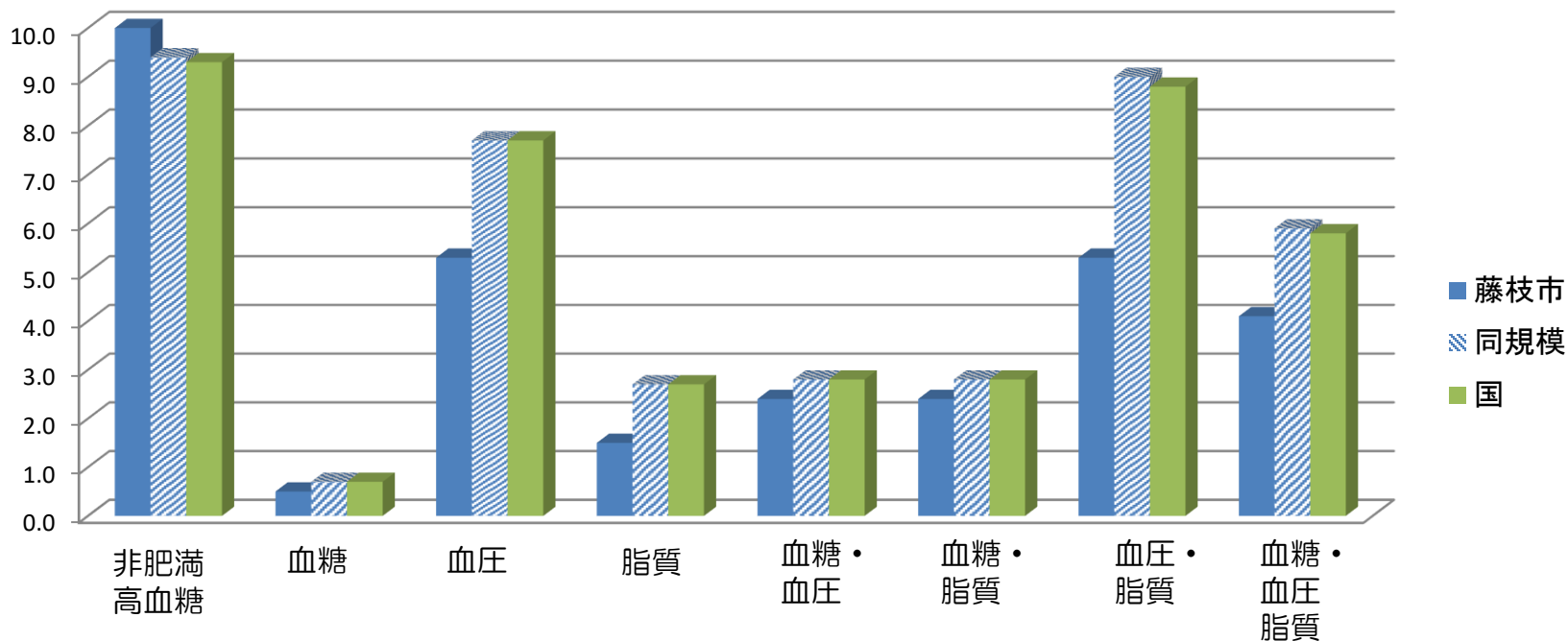
守れ腎臓！
ふじえだCKDネット



重症化予防の評価②

有所見者の割合

平成30年度 KDB



- ・血糖は、非肥満が多くなっている
- ・血糖、血压、脂質とも少ない
- ・リスクが2つ、3つ持っている人が少ない



ふじえだCKDネットによる効果

1. 国民健康保険対象の特定健診や後期高齢者健診
全受診者の中で、腎機能の良い人が増加し、
悪い人が減少
2. 市立病院の腎機能悪化による入院患者が減少
「CKDマニュアル」により、かかりつけ医が
薬の処方に気をつける
3. 関係機関の連携の強化
市立病院、医師会、薬剤師会、行政
今後、市立病院循環器科、歯科医師会が加わる



これから目指していくこと

1. 特定健診、特定保健指導率の更なる向上

○健康無関心層へのアプローチ

2. CKD⇒CKDDKDネットへ

○対象者を拡大

3. 若年層から生活習慣病予防

○企業向け健康経営 ○ヘルスアップ健診

○減塩への取組



めざそう!“健康・予防日本一”